



【早く出てきて】

子どもたちが植木鉢に朝顔の種を植えました。種を植えたたん、「いつ芽が出てくるんだろう。」と話す声が聞こえました。いつ芽が出てくるかはわかりませんが、興味をもって観察していく良い機会となりそうです。朝顔以外にも、トマトやキュウリ、ピーマン、枝豆などもプランターに植えました。どんな花が咲いて、どんな実がなるでしょうか。楽しみが増えました。

【夕涼み会、復活！！】

第1回家庭教育学級が開かれました。第1回ということで、幼稚園のこの一年の流れを説明させていただきました。コロナウイルスが第5類になったことで今まで行えなかったことにも挑戦できるようになりました。ということで、今年の年長のお泊り会の開催と同時に、年中の夕涼み会を行います。どんな内容になるか、ご期待ください。

【遠足、一緒に行きました】

春の遠足は、ばら組から始まりましたが、当日も予備日も天気が悪く、延期につぐ延期となりました。遠足をどうするか検討し、まつ組が行く26日（金）に一緒に出掛けることにしました。ばら組まつ組を合わせると39名の人数になりましたが、さすがに集団行動の経験がある子どもたちです、電車もマナーよく乗っていました。林試の森では、遊ぶ場所は違いましたが、お弁当は一緒に食べました。午前も午後も緑に囲まれた場所で、伸び伸びと過ごすことができました。以前、小学校巡りで林試の森の近くにある小学校まで歩いて行ったこともあったと聞きました。今回は電車を乗り継ぎましたが・・・。

天候に恵まれ、春の遠足は大成功でした。保護者の皆様、大井町までの送り迎えのご協力ありがとうございました。



写真は、昨年度のものです



健康は大事・・・

コロナウイルス対応で様々なことが規制された3年間でした。ようやく通常の生活に戻りつつあります。この3年間、入園式ができなかったり、行事が中止や縮小になったりと様々な影響が出ていました。コロナウイルス感染症が5類感染症に変更され、私たちの生活もだいぶ楽になってきました。とはいえ、感染症はなくなったわけではありません。私自身もコロナ感染症となり約1週間自宅療養となりました。日頃から体調には留意し、自身の行動に注意していましたが、感染してしまいました。5類となって安心していましたが、コロナウイルス自体の感染力は変わっていないということに改めて気づかされました。健康は大事であると、療養中に何度も思いました。梅雨に入れば蒸し暑かったり、逆に肌寒かったりと調整が難しくなってきます。子どもたちの健康にも十分目を配っていきたいと思います。



6月 指導のねらい

すみれ組

○保育者や友達と一緒に生活することに慣れ、安心して活動できるようになる。

ばら組

○梅雨時や夏の過ごし方を知り、季節感のある遊びを十分に楽しむ。

まつ組

○友達と思いや考えを伝え合いながら、一緒に遊ぶ楽しさを味わう。



講師による指導（6月）

器楽指導 渡辺 正明先生 まつ組

英語指導 ジェマ ヘムス先生 ばら組 まつ組

体育指導 櫻井 由香先生 ばら組

松本 幸浩先生 まつ組



○お知らせ

・「水遊びについて」

まだ少し早いですが、6月の下旬から水遊びを始めます。園庭に組み立て式のプールを出します。昨年は、暑い日が続いて、ほぼ毎日水遊びができましたが、果たして今年はどうでしょうか。

園からは、後日改めて水遊びにご協力いただくことのお知らせします。昨年度まで水遊びカードで、ご家庭から日々の「水遊びをする・水遊びをしない」の連絡をいただいていたが、本年度からルクミーを用いて確認していこうと考えています。入力方法等も合わせてお知らせしますので、どうぞよろしく願いいたします。

しながわがくげい 二十四節気・七十二候…水無月(みなづき)…

二十四節気は半月ごとの季節の変化を示しています。これを約5日おきに分けて気象の動きや動植物の変化を知らせるのが七十二候(しちじゅうにこう)といます。

芒種(6日)…稲などの穀物を植える

蠶螂生(かまきりしょうず)かまきりが卵からかえる頃

腐草為螢(くされたるくさほたるとなる)草の中から螢が舞い光を放ち始める頃

梅子黄(うめのみきはむ)梅の実が黄ばんで熟す頃

夏至(21日)…昼の長さが最も長い

乃東枯(なつかれくさかる)夏枯草の花が黒ずみ枯れたように見える頃

菖蒲華(あやめはなさく)あやめの花が咲き始める頃

半夏生(はんげしょうず)半夏(からすびしゃくの異名)がはえ始める頃 田植を終える目安

ちょっと難しい言葉ですが、自分たちの身の回りを意識するのにはよいかもしれません。

